

人・緑輝く自然豊かで潤いのあるまち 寒河江

# 寒河江市環境基本計画

## 年次報告書

(平成28年度)

寒河江市

# 目 次

環境基本計画施策の体系	2
-------------	---

## 寒河江市環境基本計画の平成28年度進捗状況について

### 基本目標 1 健康で安全・安心に暮らせるまち

基本施策 1-1 大気・水・土壌の保全	3
基本施策 1-2 生活環境の保全	4
基本施策 1-3 原子力発電所の事故に伴う放射線対策	5

### 基本目標 2 緑豊かな自然と共に生きるまち

基本施策 2-1 森林・農地の保全	6
基本施策 2-2 水辺の保全	7
基本施策 2-3 人と自然との調和	8

### 基本目標 3 歴史と文化を活かし個性とやすらぎのあるまち

基本施策 3-1 魅力ある景観の保全と創造	9
基本施策 3-2 歴史文化遺産の保全と活用	10

### 基本目標 4 資源を大切にし、循環型社会をめざす地球にやさしいまち

基本施策 4-1 地球温暖化対策の推進	12
基本施策 4-2 再生可能エネルギーの導入	13
基本施策 4-3 循環型社会の形成	14

### 基本目標 5 みんなで考え協働し、良好な環境づくりに取り組むまち

基本施策 5-1 協働の促進	15
基本施策 5-2 環境教育・環境学習の推進	16

# 寒河江市環境基本計画

## 施策の体系

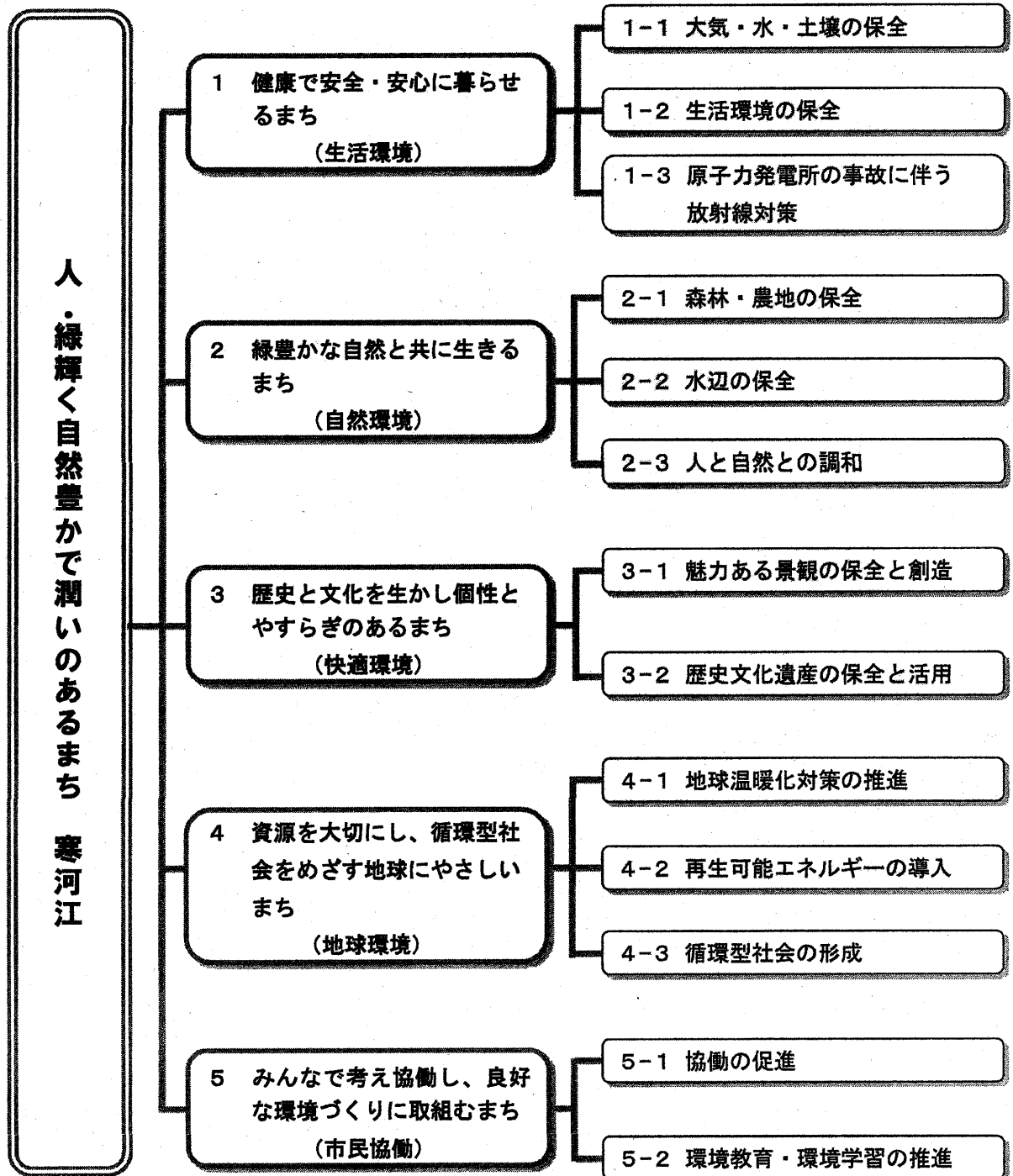
本市の目指す将来像の実現に向けて、基本目標、基本施策を次のように体系づけ、計画を推進します。

### ■ 施策の体系

#### 【将来像】

#### 【基本目標】

#### 【基本施策】



## 寒河江市環境基本計画の平成28年度進捗状況について

### ■基本目標1 健康で安全・安心に暮らせるまち

#### 基本施策1-1 大気・水・土壌の保全

##### (1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度 までの目標	平成24年度 現 状	平成28年度 現 在
大気汚染に係る環境基準達成率（一般環境）	%	達成・維持	100	75	75
最上川、寒河江川、沼川のBOD目標達成率【重点プロジェクト①】	%	達成・維持	100	66	100
水洗化率（合併浄化槽含）【重点プロジェクト①】	%	増加	82	76	79.3
ダイオキシン類に係る環境基準達成率	%	達成・維持	100	100	100

##### (2) 主な取り組み

取り組みの内容		担当部署	平成28年度の実施状況
①	公共下水道整備事業	下水道課	中央工業団地を中心とした、下水道工事未整備区域の本管工事を施工した。
②	市町村設置型合併浄化槽整備事業	下水道課	5人槽30基、7人槽8基、10人槽3基、計41基を整備した。
③	用悪水路整備事業	建設管理課	柴橋台下外3地区を工事し、白岩上野外2地区を測量した。
④	大気、水、土壌環境常時監視事業	市民生活課	県サンプリング調査の結果を収集、沼川の水質調査を行い状況把握につとめた。

##### (3) その他の関連施策

###### （農林課）

- 1 果樹剪定枝については、平成22年度から平成27年度まで村山地域果樹剪定枝等循環利用協議会と連携しながら剪定枝のバイオマス発電などへの有効活用を図り無料回収を行ってきた。  
平成28年度からは、協議会の解散に伴い無料回収を廃止したが、産廃業者と連携して有料回収の周知を行い剪定枝の適正処理の推進を図った。
- 2 水稻の航空防除については、寒河江市航空防除協議会と連携しながら市報で散布計画の全戸配布を行うなど生活環境に配慮した防除を図った。
- 3 家畜排せつ物の適正処理指導については、資源循環型畜産確立推進協議会と連携しながら、必要に応じた改善指導を実施し、畜産生産活動に起因する環境汚染の未然防止に努めた。

基本施策 1-2 生活環境の保全

(1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度 までの目標	平成24年度 現 状	平成28年度 現 在
自動車騒音に係る環境基準達成率	%	達成・維持	100	100	95.8
騒音・振動に係る苦情件数	件	減少	0	1	2
悪臭に係る苦情件数	件	減少	0	1	2

(2) 主な取組み

取組みの内容		担当部署	平成28年度の実施状況
①	自動車騒音常時監視調査評価事業	市民生活課	市内3地点で調査を行った。
②	雪対策事業	建設管理課	雪の総合窓口を設け、要望等にきめ細やかに対応した。
③	高齢者世帯等除雪支援事業	高齢者支援課	1世帯1回12,000円を限度に年2回 利用延件数245件 事業費2,718,776円

## 基本施策 1-3 原子力発電所の事故に伴う放射線対策

### (1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度 までの目標	平成24年度 現 状	平成28年度 現 在
空間放射線量安全基準（1mSv/年）達成率	%	達成・維持	100	100	100
食品安全基準（100Bq/kg）達成率	%	達成・維持	100	100	100

### (2) 主な取組み

取組みの内容		担当部署	平成28年度の実施状況
①	指定廃棄物仮保管事業	市民生活課	平成24年度から若葉町公園、島北緑地で仮保管を続けてきた指定廃棄物を、指定の取消しを受け大平埋立処分地に埋立処分した。
②	道路側溝汚泥放射性物質検査事業	市民生活課	各町内会による道路側溝清掃の際、側溝汚泥の放射性物質検査を行い全て基準値（8,000Bq/kg）以下であることを確認した（43町会）
③	空間放射線量常時監視事業	市民生活課	偶数月に市内1ヵ所（陵東中学校）で測定し、県に報告した。
④	空間放射線量測定器貸出事業	市民生活課	継続して貸し出しを行った。（2件）
⑤	食品等放射性物質検査事業	学校教育課 子育て推進課	学校給食使用食材放射性物質検査を実施した。（66件）

### (3) その他の関連施策

#### （農林課）

東日本大震災による福島第一原子力発電所からの放射性物質の拡散に伴い、農産物等の安全性を確保するため検査機関に放射性物質の検査を委託した経費について、寒河江市農作物安全確認事業費補助金により支援を行った。

## ■基本目標 2 緑豊かな自然と共に生きるまち

### 基本施策 2-1 森林・農地の保全

#### (1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度 までの目標	平成24年度 現状	平成28年度 現在
森林面積	ha	維持	7,151	7,151	7,151
林業経営体数	件	維持	31	31	31
耕作放棄地の延べ活用面積	ha	増加	30	29.5	61.8
エコファーマー認定者数	人	増加	250	219	211
環境保全型農業経営体数	件	増加	1,000	879	787

#### (2) 主な取組み

取組みの内容		担当部署	平成28年度の実施状況
①	森林の保全と整備	農林課	随時届出のある森林の伐採届が森林整備計画に適合するか確認した。
②	中山間地域活性化推進事業	農林課	5つの集落協定に交付金を交付、耕作放棄地発生防止の取組実施。また農業者団体が行う農業用施設改良事業の補助を実施した。
③	農業担い手支援育成事業	農林課 農業委員会	担い手新規就農者等支援事業により生産設備整備及び賃貸借による農地集積の支援を行った。
④	地産地消と食育の推進	農林課	平成27年度に「寒河江市食育・地産地消推進計画」を策定し目標の達成度・推移等を調査した。
⑤	耕作放棄地再生利用緊急対策交付金事業	農林課 農業委員会	市内2個人(47a)に対し耕作放棄地の再生利用のための交付金を支出した。
⑥	人・農地プラン	農林課 農業委員会	市内の全地区(9地区)において推進会議を開き、プランの見直しを図った。また、検討会を開催し各地区の見直し案について検討・承認した。

#### (3) その他の関連施策

##### (農林課)

- 1 森林の保護・育成・管理として、慈恩寺周辺や幸生の学校林近辺のナラ枯れ予防対策及び、松くい虫被害木の伐倒を実施した。
- 2 環境保全型農業の推進として環境保全型農業直接支払交付金により、環境保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者を支援した。

## 基本施策 2-2 水辺の保全

### (1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度 までの目標	平成24年度 現 状	平成28年度 現 在
親水公園整備面積	ha	維持	43.5	43.5	43.5
河川美化・愛護活動団体数	団体	増加	30	21	21

### (2) 主な取組み

取組みの内容		担当部署	平成28年度の実施状況
①	河川愛護事業	建設管理課	「きれいな川で住みよいふるさと運動」を実施した。
②	最上川フェスタ参加事業	建設管理課	最上川で、ゴムボートタイムレース大会を開催した。
③	沼川環境導水事業	農林課	非灌漑期導水水路維持管理負担金を支出し、沼川に導水した。

### (3) その他の関連施策

#### (市民生活課)

- 1 沼川清掃を行っている団体に謝礼を支払い、沼川の環境美化活動を推進した。
- 2 不法投棄防止推進のために、看板を設置した。



基本施策 2-3 人と自然との調和

(1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度 までの目標	平成24年度 現状	平成28年度 現在
都市公園・緑地整備面積	ha	維持	540	540	540
市民農園利用者数	人	増加	100	88	79

(2) 主な取組み

取組みの内容		担当部署	平成28年度の実施状況
①	寒河江公園整備事業	建設管理課	市道寒河江公園アクセス線及びつつじ園の整備を行った。
②	緑の基本計画策定	建設管理課	見直しに向けての検討を行った。
③	森林公園整備事業	農林課	みどり環境交付金を利用し、いこいの森へのベンチ等の設置を行った。

(3) その他の関連施策

(農林課)

平成27年2月に寒河江市鳥獣被害防止対策協議会を設置し、同年3月に鳥獣被害防止計画を策定した。

これを受け、平成28年4月に寒河江市鳥獣被害対策実施隊を設置し、有害鳥獣被害軽減のための取組みを行った。

## ■基本目標 3 歴史と文化を活かし個性とやすらぎのあるまち

### 基本施策 3-1 魅力ある景観の保全と創造

#### (1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度 までの目標	平成24年度 現 状	平成28年度 現 在
景観計画策定	—	策定	策定	未策定	内容検討中
景観推進団体数	団体	増加	5	0	0
一斉クリーン作戦実施回数	回	維持	2	2	2
グラウンドワーク活動団体数	団体	増加	35	25	36

#### (2) 主な取組み

取組みの内容		担当部署	平成28年度の実施状況
①	都市計画マスタープランの見直し	建設管理課	都市計画マスタープランの見直しを行った。
②	フラワーロード整備事業	建設管理課	国道112号線寒河江バイパス約10km沿道に飾花し、市民やドライバーに潤いと安らぎを与えた。
③	まちなみ景観形成事業	建設管理課	Jポットや地域コミュニティ花壇を設置し、花いっぱい町づくり推進事業を実施した。
④	慈恩寺地区の景観計画策定	政策企画課	平成25年度に計画策定済みであり、平成28年度は各課の事業の進捗管理を実施した。
⑤	市民一斉クリーン作戦	市民生活課	毎年6月・9月の第1日曜日に実施し、身近な環境美化活動として定着し、多くの市民からの参加が得られている。

#### (3) その他の関連施策

##### (農林課)

森林の保全推進として、景観保全区域等を中心に森林病虫害等による被害調査を実施し、被害木の予防や伐倒を実施した。

## 基本施策 3-2 歴史文化遺産の保全と活用

### (1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度 までの目標	平成24年度 現 状	平成28年度 現 在
歴史・文化的遺産を活用したイベントの参加者数	人	増加	3,800	2,825	18,766

### ○イベント参加者数の内訳

イベント内容	参加者数 (人)
慈恩寺講演会	80
慈恩寺行事研究会	90
慈恩寺コンサート	600
慈恩寺花火大会	16,000
白岩城学習会	35
埋蔵文化財フェア	358
郷土資料展	200
郷土館特別展	363
修験の道ウォーキング	40
寒河江流鏝馬大会	1,000
合 計	18,766

### (2) 主な取組み

取組みの内容	担当部署	平成28年度の実施状況
① 慈恩寺総合調査事業	生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 史跡慈恩寺旧境内保存活用計画を策定した。</li> <li>・ 下記の行事を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>慈恩寺講演会 11月6日</li> <li>慈恩寺行事研究会 3月4日</li> <li>修験の道ウォーキング 10月23日、30日</li> </ul> </li> <li>・ 「慈恩寺 Times」を発刊した。</li> </ul>
② 指定文化財等補助事業	生涯学習課	国・県・市指定文化財への補助金交付を行った。
③ 慈恩寺「悠久の魅力」向上基本計画策定事業	政策企画課	計画は平成25年度に策定済。平成28年度は、各課の事業の進捗管理を実施した。
④ 芸術文化振興事業	生涯学習課	慈恩寺コンサートを8月27日に実施した。
⑤ 慈恩寺観光振興事業	さくらんぼ 観光課	指定管理者による駐車場管理を行い、観光地としての魅力と利便性の向上に努めた。特に新設された第2駐車場トイレについては、日常管理を徹底的に行い、法定点検の清掃費縮減に努めている。

(3) その他の関連施策

(生涯学習課)

1 以下の行事を実施した。

郷土資料展「通り過ぎた昭和の暮らし」	6月28日～7月10日
埋蔵文化財フェア「平塩熊野神社 経塚の世界」	7月23日～8月11日
郷土館特別展「石塔にみる庶民の祈り」	9月16日～10月17日
白岩城学習会「白岩城を探る」	10月9日
市史編さんだよりの市報掲載	市報毎月5日号

2 生涯学習まちづくり出前講座で、寒河江市の歴史や市政に関するものを7件実施した。

(さくらんぼ観光課)

寒河江まつり「ふるさと芸能まつり」での発表

## ■基本目標 4 資源を大切にし、循環型社会をめざす地球にやさしいまち

### 基本施策 4-1 地球温暖化対策の推進

#### (1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度 までの目標	平成24年度 現 状	平成28年度 現 在
市域からの温室効果ガス 排出量	t-CO2	減少	216.4千 (H32)	310千 (H23)	平成30年度 調査実施予定
市の事務事業からの温室 効果ガス排出量	t-CO2	減少	6,640 (H28)	7,370 (H22)	7,784 (H28)
市公用車の電気自動車導 入台数	台	増加	10	1	4
電気自動車充電器設置箇 所数	箇所	増加	8	2	15
コージェネレーションシ ステム、ESCO事業、省エ ネ診断実施事業者数	件	増加	10	3	3
LED防犯灯設置数	基	増加	3,000	245	4,052

#### (2) 主な取組み

取組みの内容		担当部署	平成28年度の実施状況
①	寒河江市地球温暖化対策実行 計画（区域施策編）策定事業	市民生活課	平成26年3月に策定した。平成30年度に中 間見直しを行う。
②	LED防犯灯設置事業	市民生活課	1,359灯を新設・更新した。 (交換1,272灯、新規87灯)
③	デマンド型公共交通運行事業	政策企画課	デマンドタクシーを継続運行した。また、市中 心部とその周辺を結ぶ循環型公共交通の本格運 行を開始した。

#### (3) その他の関連施策

(市民生活課)

- 「寒河江市地球温暖化対策協議会」「寒河江市再生可能エネルギー利用検討委員会」の主催に  
より「地球温暖化対策講演会」を実施した。参加人数100名
- 「地球温暖化防止家庭のアクション」を1月から2月まで実施し、251世帯が地球温暖化防止及  
び省エネ節電に取り組んだ。

## 基本施策4-2 再生可能エネルギーの導入

### (1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度 までの目標	平成24年度 現状	平成28年度 現在
太陽光発電システム発電 量	MWh	増加	2,800	200	6,428
木質系バイオマスエネ ルギー(燃焼)量【重点プ ロジェクト②】	GJ	増加	5,000 (1,390MWh)	1,000 (278MWh)	1,002 (278MWh)

### 〈参考〉公共施設の太陽光発電量状況 (単位：MWh)

寒河江市立南部小学校	10.41
寒河江市立白岩小学校	14.71
寒河江市浄化センター	22.45
寒河江市立寒河江小学校	8.58
寒河江市立柴橋小学校	7.68
チェリーランドさくらんぼ会館	12.08

### (2) 主な取組み

取組みの内容		担当部署	平成28年度の実施状況
①	遊休地の再生可能エネルギー用地貸付事業	下水道課	(株)POWER E NEXT による、浄化センターの遊休地を利用した発電を実施している。 (太陽光発電量 1875.7MWH)
②	果樹剪定枝循環利用推進事業	農林課	平成28年度に事業を廃止した。 (理由：村山地域果樹剪定枝等循環利用協議会の剪定枝の有効活用の実証実験として、無料回収を行ってきたが、採算性改善の目途が立たなかったことから平成27年度で助成が廃止されたため)
③	農業用水による小水力発電利用可能性検討事業	商工創成課	官学連携により技術交流プラザが主体となり実施した。
④	施設園芸における地中熱利用可能性検討事業	農林課	平成25年度にバラハウスへ補助事業で導入された熱交換ユニットの稼働状況等の情報を収集し今後の可能性を検討中である。

## 基本施策 4-3 循環型社会の形成

### (1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度 までの目標	平成24年度 現 状	平成28年度 現 在
ごみ排出量 (1人・1日あたり)	g	減少	645	823	831
資源化率	%	増加	19.5	13.5	9.7
不法投棄によるごみ回収量	kg	減少	0	780	2,300

### (2) 主な取組み

取組みの内容	担当部署	平成28年度の実施状況
① 不用品登録制度	市民生活課	譲渡が13件成立した。
② 集団資源回収事業	市民生活課	集団資源回収を実施し、参加団体に補助金を交付した。
③ 不法投棄対策事業	市民生活課	不法投棄対策看板及び監視カメラを設置した。

### (3) その他の関連施策

<p>(市民生活課)</p> <p>1 生ごみ処理機設置費補助金(継続)を交付した。 ※ 平成28年度実績 3件(60,000円)</p> <p>2 不法投棄監視カメラを設置した。</p> <p>3 村山地区不法投棄防止対策協議会の原状回復事業を活用し、寒河江市環境衛生組合連合会役員が中心となり、大字柴橋字平野山地内不法投棄箇所の原状回復を行った。 (12名参加し、2,020kg回収した。)</p>
---

## ■基本目標 5 みんなで考え協働し、良好な環境づくりに取り組むまち

### 基本施策 5-1 協働の促進

#### (1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度 までの目標	平成24年度 現 状	平成28年度 現 在
環境情報の提供・共有	—	提供・共有	提供・共有	—	提供・共有
フラワーロード整備事業参加者数	人	維持	8,000	8,000	8,000

#### (2) 主な取り組み

取り組みの内容		担当部署	平成28年度の実施状況
①	地域いきいき元気づくり事業	商工創成課	グリバーさがえ利用促進連絡協議会による「寒河江南部地区コスモス祭り実施事業」において、雑草地（約18,000㎡）を耕作し、地区民や市内の幼稚園・保育園・障がい者福祉施設・高齢者施設などから約500名が播種作業に参加し、景観美化に貢献するとともに、写生大会や撮影会を行うとともに、イベントを開催し秋の寒河江市の魅力向上に貢献した。
②	地域づくり推進事業	商工創成課	醍醐地区の新たな魅力発見のため「修験の道ウォーク」を開催するにあたり、地元住民が集落支援員と共に現況の立木伐採や下草刈りなどの環境整備や眺望場所の景観整備などを行った。
③	フラワーロード整備事業	建設管理課	国道112号線寒河江バイパス約10km沿道に飾花し、市民やドライバーに潤いと安らぎを与えた。
④	グラウンドワーク地域環境改善事業	建設管理課	落衣前第1号公園等の整備を実施した。

#### (3) その他の関連施策

(商工創成課)

NPO法人グラウンドワーク寒河江へ、地域おこし協力隊による人的な支援を行い、チェリーランド河川敷のコスモス花の里事業や市内各地の公園整備、沼川の清掃活動などを行った。



## 基本施策 5-2 環境教育・環境学習の推進

### (1) 進行管理指標

指標項目名	単位	目指す方向	平成35年度 までの目標	平成24年度 現状	平成28年度 現在
生涯学習まちづくり出前講座実施回数【重点プロジェクト③】	回	増加	5	1	7
事業者を対象とした学習会実施回数【重点プロジェクト③】	回	増加	2	0	0
中学校給食における地場産野菜使用率【重点プロジェクト③】	%	増加	45.0	40.1	43.8

### (2) 主な取組み

取組みの内容		担当部署	平成28年度の実施状況
①	さがえっこ育み推進事業	学校教育課	清掃活動など地域活動への積極的な参加の奨励、食育の充実や生活リズムの確立、大人が手本となる行動の呼びかけを行った。
②	ふるさと学習支援事業	学校教育課	寒河江川での川遊びや鮭の稚魚放流、学校まわりのゴミ拾い、アルミ缶回収、ビオトープでの環境学習等、地域の環境に目を向けた学習活動への支援を行った。
③	食育推進事業	農林課	毎月19日を「さがえ食育の日」として保育施設・学校において食育について啓発を行った。

### (3) その他の関連施策

#### (農林課)

- 引き続きさがえ食育の日を実施することにより食育について啓発を行い、各保育施設・各学校で実施する農業体験や栽培活動、及び授業等において栄養バランスの重要性を指導した。
- 給食は栄養バランスの整った食事であることから、生きた教材として実際の食生活に活かせるようにした。
- 食生活改善推進員活動による「寒河江のごつつお」を普及し、身近にある豊かで優れた食材と食文化を生かした食育を展開した。